

AI活用のヒント&IoTのセキュリティ対策について解説！

第5回

Internet of Things

IoTセミナー

無料

AIの基礎的な解説とビジネスへの利活用事例、IoTで考慮すべきセキュリティやセーフティ対策の考え方について解説します。

平成30年度

- 【開催日時】平成30年12月6日（木）14：00～16：30 ※受付開始は13：30から
【定員】50名（先着順）
【会場】新都心ビジネス交流プラザ4F 会議室
【対象】埼玉県内中小企業 等
【主催】公益財団法人埼玉県産業振興公社



ホームページはこちらから→

第1部
14:00~

「AIとは何か？（AI活用のヒント）」

【概要】

連日AIのニュースが報じられ、まさにAIがブームだ。しかし、AIとはいったい何か、AIで何が出来るのか・・・
AIの歴史から、最先端のAI技術まで、AIを自社で活用していくヒントとなるような数々の事例を交えて、長年に渡ってAIの事業推進や開発を担当してきた川上氏にお話いただきます。

【講師】

一般社団法人日本ディープラーニング協会
理事 川上 登福 氏

大手商社、GEを経て、IGPIに参画。AI関連の全社戦略策定・新規事業開発、AI開発、ビッグデータ解析、IoT戦略等を多数統括。JDLA立ち上げにも参画。
株式会社IGPIビジネスアナリティクス&インテリジェンス 代表取締役CEO
株式会社経営共創基盤（IGPI） パートナー 取締役マネージングディレクター
株式会社IGPIテクノロジー 取締役
国立研究開発法人 産業技術研究所 情報・人間工学領域 人工知能研究センター 客員研究員
国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術委員
内閣府 戦略的イノベーション創造プログラム戦略コーディネーター

第2部
15:20~

「IoTに潜むリスクの認識と安全安心の実現に向けた対策」 ～IoTの開発と品質確保に向けた重要ポイントを紹介！～

【概要】

IoTの活用により生産性や利便性が向上する一方、今までつながっていなかったモノがつながることで想定もしていない脅威やリスクが生じることがあります。
本講演では、IoTの脅威やリスクの事例を紹介するとともに、IoTで考慮すべきセキュリティやセーフティ対策の考え方について、セキュリティチェックのやり方も含めて解説します。

【講師】

独立行政法人情報処理推進機構
社会基盤センター 産業プラットフォーム部
調査役 宮原 真次 氏

富士通株式会社で大型汎用コンピュータやストレージ製品などの設計検証業務に従事。2007年に株式会社富士通コンピュータテクノロジーに執行役員として、ICT関連装置の検証業務の事業化を推進。2010年に富士通株式会社で、クラウドサービス基盤の高信頼化と運用品質の構築支援業務に従事。2014年にIPAに入構し、IoT機器・システムの高信頼化及びセキュリティに関する調査・研究に従事し、現在に至る。